

おのかつ新聞

(号外)

埼玉県議会議員

小野 克典

レポート

—発行—

小野かつのり後援会

会長 岩崎 彰

桶川市坂田 6 7

☎048-729-1666

平成 20 年 2 月 23 日



みなさんこんにちは。

日頃の皆様の暖かいご支援に支えられ、多忙かつ充実した議員活動を行っております。これもひとえに支持者の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

今後とも、変わらぬご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 小野 克典

埼玉県議会 2 月定例会が、

2 月 20 日～3 月 24 日の会期で行われております

(平成 20 年度の予算案をはじめ、計 59 本の議案が上程されました。)

平成 20 年度当初予算案規模

- ・一般会計 1兆7,181億5,300万円
(対前年度伸び率 0.4%の増)
- ・特別会計 3,660億4,449万5千円
(対前年度伸び率 5.4%の増)
- ・企業会計 1,389億5,407万1千円
(対前年度伸び率 8.6%の減)

(予算案の概要) ※知事提案説明より

歳入

- ・ 歳入の中心である県税は、前年を 27 億下回る 8,206 億円の計上。
(企業誘致をはじめ、県内経済の活性化に取り組んだが、世界経済の動向や、原油高などの影響から法人 2 税の減収や幅広い税目で減収が見込まれるため)
- ・ 地方交付税は前年を 66 億円下回る 1,730 億円の計上。
- ・ 県債は、前年を 37 億円上回る 2,756 億円の計上。
(国の地方財政計画に基づき発行する臨時財政対策債が、前年度を大きく上回った結果で、県が発行をコントロールできる県債は抑制を図った)

歳入の概要は

歳 出

平成20年度に重点的に取り組む3つの施策

1. 森林や身近な緑の保全と創出に取り組む

「彩の国緑の基金条例」を創設し、自動車税の1.5%相当を基金として確保し、これらの基金を財源に、

- ・ 水源地域の森林の整備
- ・ 都市部の身近な緑の保全と創出
- ・ 小・中学校を含めた施設の緑化や児童生徒への環境教育などへの取り組み

2. 水辺空間の創出と川の再生

埼玉県は県土に占める水辺空間が5%(全国4位)で、河川だけなら3.9%(全国1位)であることから、「川の再生」を実現するための各事業を行う。また、事業資金の調達方法として、「(仮称)埼玉の川 愛県債」を発行する。

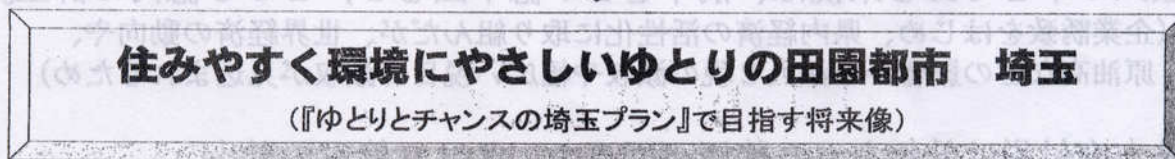
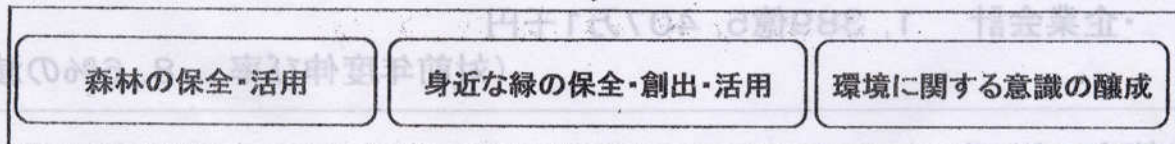
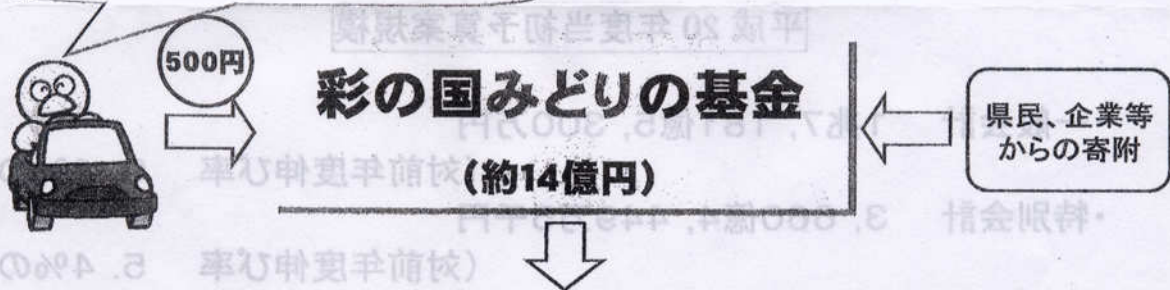
3. 女性のチャレンジ支援

今後の少子高齢社会が進行する中で、社会全体の活力の維持増進のために、女性が各分野で能力を発揮できるよう、各事業に取り組む。

埼玉が目指す姿

(資料  埼玉県)

自動車税収入額の1.5%相当額



今年は、埼玉県では初めての開催となる、高校スポーツ最大の祭典、全国高等学校総合体育大会「彩夏到来 08 埼玉総体」が開催されます。
(期間 7月28日～8月20日)